



2014年3月9日

株式会社 リクルート ライフスタイル

新生活シーズン・・・の前に送別会シーズン到来 データから導く2015年の歓送迎会の動向 2015年 送別会のピーク予測は3月27日（金） ～女性活躍推進などで歓送迎会は「部ランチ」で実施する企業も～

株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村吉弘)が運営する『ホットペッパー グルメ』は、歓送迎会シーズンの到来を迎える3月に入り、2014年5月に行った「歓送迎会実態調査」および『ホットペッパー グルメ』の過去予約動向をもとに、2015年の歓送迎会ピーク予想、およびその動向を発表します。

概要

【送迎会のピークは？】

**2015年送別会のピーク予測は3月20日（金）、27日（金）
一番のピークは3月27日（金）が濃厚**

- 歓送迎会のピークは2013年、2014年ともに3月下旬が約21%で1位。
- 歓送迎会の目的において、3月下旬は約50%が送別会。3月は送別会の開催が多い。
- 開催曜日は次の日の心配が少ない金曜日が42%で1位。
- 早め開催は3月20日（金）、一番のピークは3月27日（金）の駆け込み送別会か？

【歓送迎会における1次会予約動向】

**歓送迎会の1次会はお店の検討も予約も「約2～3週間前」が1位
予約の際にPCサイトを利用した人は57%超で1位。**

- 歓送迎会の1次会で使うお店の検討を始めた時期は「約2～3週間前」が約33%で1位。
- 1次会はお店の検討も予約開始時期も「約2～3週間前」が38%で最多。
- 予約の際にPCサイトを見た人は57%超。予約にネットは欠かせない存在に。
- 2014年3月期のネット予約件数、対昨年比で164%増。
- 1次会の平均予算は増加傾向。2014年の平均単価は4,333円と2013年より約100円アップ。

【2次会実施動向】

2次会の開催意向は13年から14年に5.8%増と年々増加の傾向。

【歓送迎会最新動向】

今年の歓送迎会のプラン動向

女性活躍推進などで歓送迎会は、昼に行く「部ランチ」といった最新動向も。

【本件に関するお問い合わせ先】

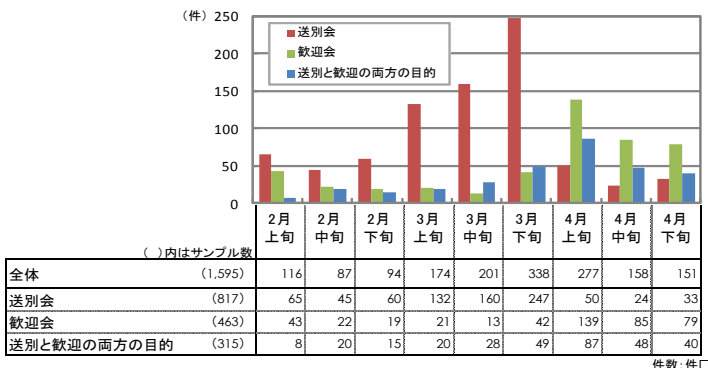
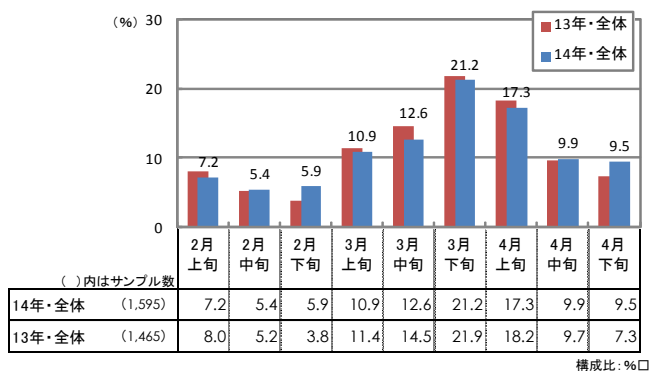
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>

< 送迎会のピークは3月27日（金）が濃厚 >

**データから3月下旬20日以降の金曜日（20日、27日）が送別会のピーク
特に2015年は日並びから3月27日（金）が最大のピークになると予測**

送別会の開催時期、ピークは3月下旬が最多

歓送迎会の開催時期を聞いたところ、2013年、2014年ともに3月下旬が21%を超えピークになりました。次いで4月上旬が2位になっています。ただし、歓送迎会とひとくくりにしても、「送別会」と「歓迎会」が合わさった数値になるため、その目的を聞いたところ、3月下旬に開かれる歓送迎会のうち送別会目的の開催が約73%という結果になりました。この結果より、送別会のピークは3月下旬ということが導けます。

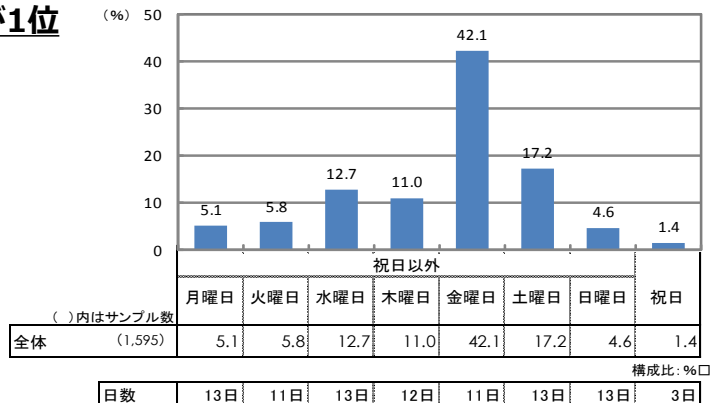


■ 歓送迎会の開催時期（単一回答）【全体】

■ 歓送迎会の開催目的（単一回答）×開催時期（単一回答）【全体】

送別会の開催曜日、1位は42%超で金曜日が1位

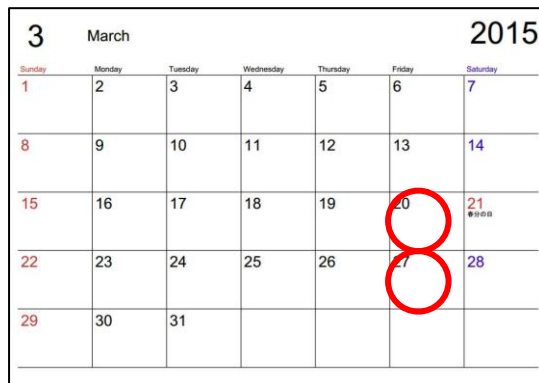
歓送迎会の開催曜日は「金曜日」が最も多く42%を占めました。月～木曜日を全て合算してもが35%となり、多くの会社で次の日が休みの金曜日に行われるということが読み取れます。



■ 歓送迎会の開催曜日（単一回答）【全体】

→ 3月下旬（20日以降）、かつ金曜日になるのは3月20日（金）と27日（金）

多くの企業の辞令公示は通常3月中旬であるため、準備などを考えると、**1番のピークは3月27日（金）、ピーク予備日として3月20日（金）**が考えられます。



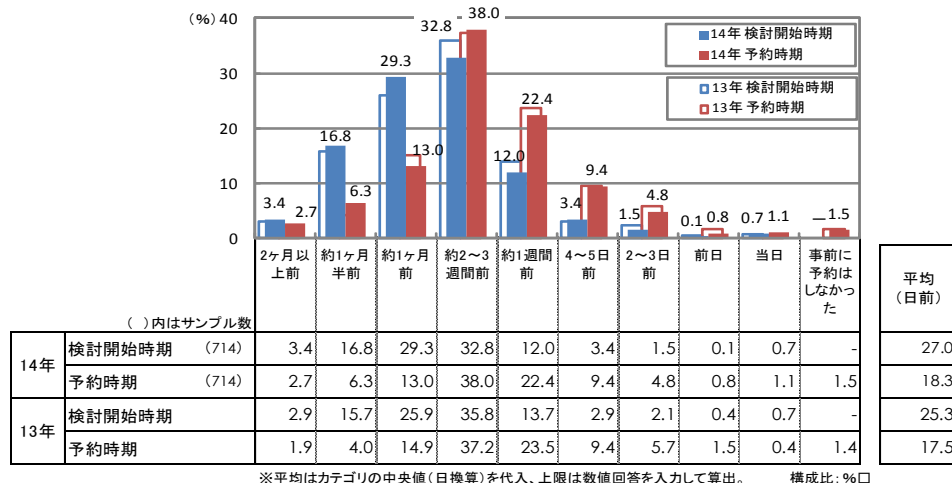
< 歓送迎会の予約動向は！？ >

**歓送迎会の1次会は検討開始時期、予約時期ともに「2～3週間前」が1位
送別会の予約は「1週間前」が最大のピーク**

歓送迎会の1次会は検討開始時期、予約時期ともに「約2～3週間前」が1位
送別会の1次会は、予約時期ともに「約1週間前」が1位

歓送迎会の検討開始時期をきいたところ、2013年、2014年ともに「約2～3週間前」がピークでした。また、予約時期についてきいたところ、同じく「約2～3週間前」が1位でしたが、次いで「約1週間前」が2位となり、予約については調整時間のタイムラグがの影響か検討開始時期の1週間～2週間後になっています。

歓送迎会でも、送別会を目的とした予約を見てみると、「約 1 週間前」が 1 位になります。
 とくに職場の上司や仲間と行く場合は、より当日に近い日程で予約をする傾向にありました。



※幹事のみ

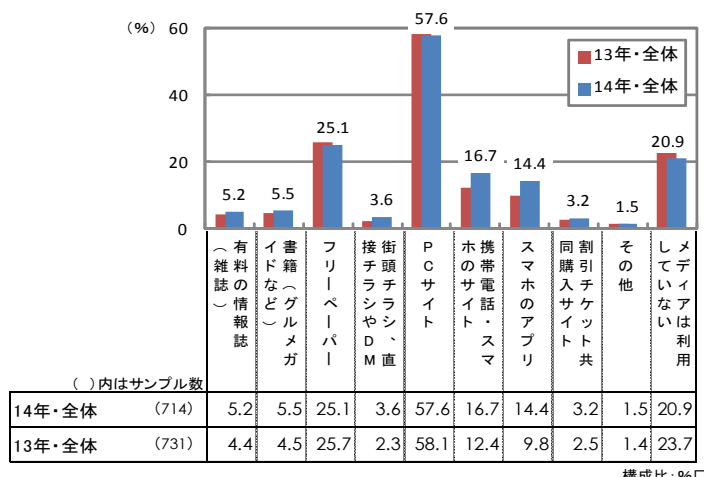
歓送迎会予約で使うメディア、PCサイトが57%で1位。
 3月期の『ホットペッパー グルメ』予約件数も2013年から2014年で164%増。
 携帯サイトやアプリからの予約が伸長。予約にネットは欠かせない存在に！

また、予約の際に店探しあるいは情報取得のためにメディアを利用した方のうち約57%がPCサイトを利用。

昨対比でみると携帯サイトが約4%、スマホアプリが約5%と他のメディアに比べ大きく伸長しています。2013年と2014年の比較から見て、この2項目は今後も伸びていくと考えられます。

さらに、『ホットペッパー グルメ』の3月期の2014年ネット予約件数は2013年と比較し164%増。

2015年もさらなる増加が予想されています。



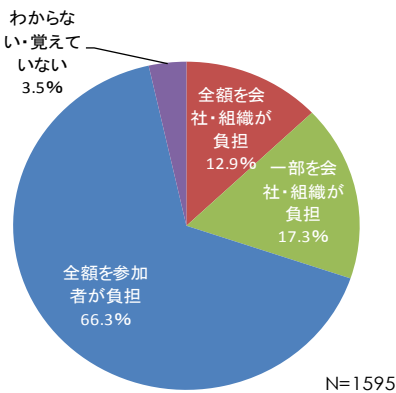
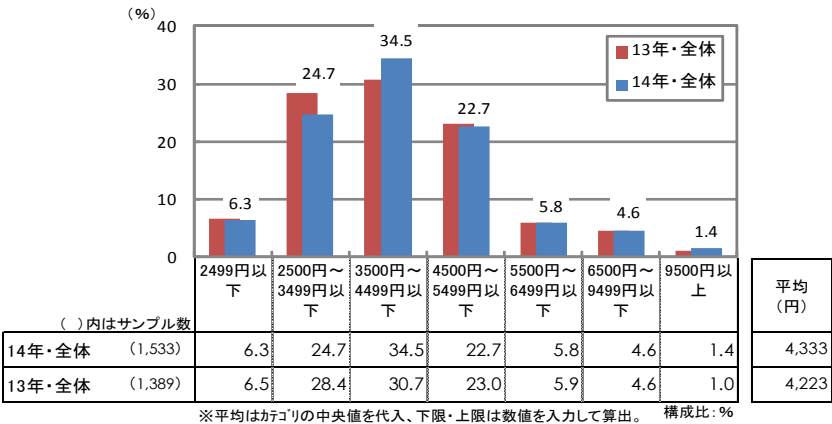
→ネット予約を制するものが幹事を制す！ ■利用したメディア・大分類（複数回答）
※外食での歓送迎会で幹事をした人
構成比：％

【幹事全体】

歓送迎会の1次会の平均予算は増加傾向。
 平均単価は4,333円と約100円アップ。

歓送迎会の1次会の平均予算は増加傾向。平均単価は4,333円と約100円増加。
 ただし、職場の送別会でも全額自己負担が約66%を占める。

歓送迎会の費用は、「3,500円～4,499円以下」（4,000円前後）が最も多く、次いで「2,500円～3,499円以下」（3,000円前後）、「4,500円～5,499円以下」（5,000円前後）となりました。
 平均単価でみると昨年より約100円（4,223円→4,333円）増加しました。
 ただし、歓送迎会における費用負担をきいてみると、全額自己負担の方が多いようです。



■ 歓送迎会の1人あたり費用（単一回答）【全体】

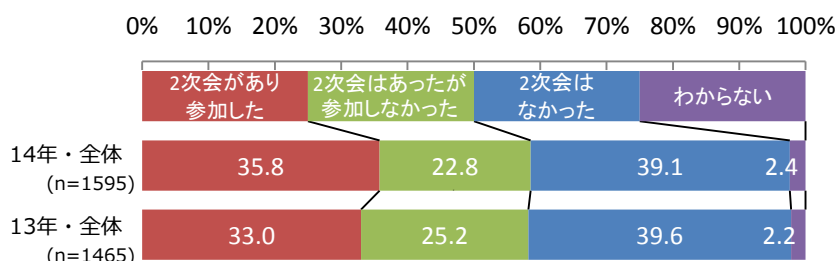
■ 歓送迎会の費用について会社負担の有無（単一回答）【全体】

< 2次会実施動向 >

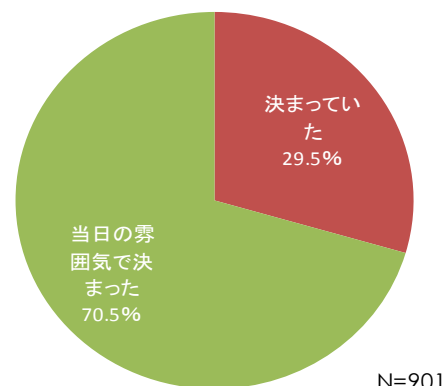
**歓送迎会の2次会開催は増加の傾向。ただし当日決定が約70%と大多数。
2次会の会場予約は1次会会場から「スマホで予約」が今後の“デキる”指標に？**

歓送迎会の2次会開催は増加の傾向。ただし当日決定が大多数。

歓送迎会の後に2次会を実施した割合は59%。参加した人の割合は36%。
2次会は「当日の雰囲気が決まった」という人が70%超にものぼります。この傾向は前年と同等でした。
ちなみに参加者の年齢層をみると、意外にも若い人ほど実施率も参加率が高いという結果が出ました。



■ 2次会の実施有無（単一回答） 【全体】



N=901

■ 2次会をやることは決まっていたか（単一回答） 【全体】

※2次会があった人のみ。
いつ決まったか分からない人は除く。

実施未定の2次会。予約は1次会会場から「スマホで予約」が今後主流に？

会場決定の理由は1位「希望の人数が入れた」2位「1次会会場から近かった」がダントツ。

2次会のお店は実施未定だったため予約せずに流れて入る人が大半。とはいえ、失敗したくはないという心理が見える結果となりました。ただし人数が多い場合、宴会が集中する歓送迎会シーズンはどこに入れるかわかりません。そのせいか、10名以上の場合はスマートフォンアプリなどを利用する人が2%と微増します。これはスマートフォンが普及し、前ページのような店舗探しや予約ツールも充実している中、今後も増加すると考えられます。

■ 2次会のお店の決め方（複数回答）

- 1位：「以前行ったことがあるお店」（48.8%）
- 2位：「参加者から薦められたお店」（26.2%）
- 3位：「そのとき目について気になったお店」（13.2%）

■ 2次会のお店の決定理由（複数回答）

- 1位：「参加の人数が入れた」（47.4%）
- 2位：「1次会の場所から近かった」（39.0%）
- 3位：「料金が安かった」（18.9%）

< 歓送迎会 最新プラン動向 >

「ホットペッパーグルメリサーチセンター」センター長が語る 歓送迎会 最新プラン動向 おもしろプランから「部ランチ」など昼間の歓送迎会プランも続々

『ホットペッパー グルメ』にみる最新送別会プラン。

今年の傾向は、大手チェーンが去年よりもコースの価格を高めに設定していることです。おすすめプランが約3,500円～約4,000円帯であることが多く、大手チェーンのプランにも量より質重視の波が来ており、消費者のニーズも高いです。

また近年の傾向として大手チェーン、個人経営店舗に限らず、特に送別会は割引よりオプションにニーズを集めており、オプションメニューが充実しているプランが多いのも特徴です。

例えば、鏡割り、ボトルのラベルに名を入れてプレゼント、くす玉、横断幕、デザートプレートはチョコペンで皿に手紙を書くなど、主役を喜ばせるためのプランを用意するお店が多くなっています。

2次会の開催傾向については、消費税増税後も外食の単価は対昨年比で見てプラス傾向にあり、2013年から2014年に参加者が増加したという結果を踏まえると、今年も開催が増加傾向、また参加者も増えると思われます。

送別会もランチに？「部ランチ送別会」予約が増加中。 レストランでも昼間の歓送迎会プランが続々登場

出会いと別れの季節である春の歓送迎会。

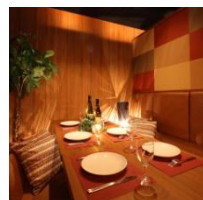
夫の転勤に合わせた妻のママ友間の歓送迎会需要に加えて、女性が多くなった職場でも昼間に歓送迎会などの宴会を開く「部ランチ」という現象ができています。

この二重の昼の歓送迎会需要対策として、店舗でも「昼宴会」プランなどがますます充実してきており、「部ランチ」を開催しやすい店舗が増加しています。

昼宴会プランのある店舗例

■個室×イタリアンバル Garden Hana (ガーデン ハナ)渋谷店
★LUNCH★4品・6品・8品 最大4時間飲み放題付 『ランチタイム 限定コース』
1280円～

http://www.hotpepper.jp/strJ000747018/course_cnod15/



■グリルレストラン&スイーツカフェ SQUALL 東新宿店
時間制なし【ランチコース】お子様連れも大歓迎♪
お料理6品/1ドリンク付き/1500円

<http://www.hotpepper.jp/strJ000972135/course/>



引用データ概要

【2014年 歓送迎会実態調査】

◎調査名	2014年 歓送迎会実態調査
◎調査方法	インターネットによる調査
◎調査対象	全国20～49歳の男女 (株式会社マクロミルの登録モニター)
◎有効回答数	1,595人(幹事714人、参加者881人)
◎調査時期	2014年5月8日(木)～5月11日(日)

【2013年 歓送迎会実態調査】

◎調査名	2013年 歓送迎会実態調査
◎調査方法	インターネットによる調査
◎調査対象	全国20～49歳の男女 (株式会社マクロミルの登録モニター)
◎有効回答数	1,465人(幹事785人、参加者680人)
◎調査時期	2013年5月15日(水)～5月17日(金)